

2022年4月1日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

みずほ東芝リース株式会社向けESCO事業に対する融資の実行 ～ 未来につながる持続可能な社会の実現を目指して ～

T & D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、みずほ東芝リース株式会社（社長：丸山 伸一郎）を借入人とするESCO事業に対する融資を行いました。

ESCO（Energy Service Company）事業は、地方公共団体等の省エネルギー改修にあたり、ESCO事業者が設計・施工及び保守・運転管理等を含む複数年のサービスを提供するもので、保証された光熱費の削減額（省エネ効果分）で全ての事業費を賄う事業です。

本件は、みずほ東芝リース株式会社・東芝エレベータ株式会社を含むESCO事業者が取り組む大阪市と他の自治体のESCO事業に使用する設備資金への融資となります。

みずほ東芝リース株式会社は、省エネルギー化などを通じた広範な社会インフラ整備への対応に注力しており、本事業活動により世界の脱炭素化に貢献することで、未来につながる持続可能な社会の実現を目指しております。

<本件の概要>

借 入 人	みずほ東芝リース株式会社
期 間	15年
資 金 使 途	ESCO事業にかかる設備資金
スキーム図	<pre> graph TD City[大阪市平野区役所外2施設ESCO事業] subgraph ESCO_Service_Providers [ESCOサービス事業者] Toshiba[東芝エレベータESCOサービス事業] Mizuho[みずほ東芝リース設備保有] Toshiba --- Mizuho end City -- ESCOサービス提供 --> Toshiba City -- ESCOサービス料 --> Mizuho City --- ESCO_Agreement[ESCO契約] Mizuho -- 融資 --> Daido[DAIDO 大同生命] Toshiba <--> Contractor[工事会社] </pre>

当社は、「T & D保険グループESG投資方針」に基づき、事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献する取組みを進めてまいりました。

資産運用においては、「責任投資原則（PRI）」の考え方や、国連が提唱した持続可能な開発目標である「SDGs」などを踏まえ、環境・社会・企業統治の課題を考慮する「ESG投資」に積極的に取り組んでいます。本件はこうした取組みの一つです。

引き続き、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成に貢献できるよう努めてまいります。

以 上